

株主のみなさまへ

第102期
第2四半期報告書

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日



旭ダイヤモンド工業株式会社

証券コード：6140

ごあいさつ

株主のみなさまにおかれましては、日頃より当社へのご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大により、罹患された方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早く感染が収束することを願っております。

ここに当社グループの第102期第2四半期（2020年4月1日～9月30日）における営業概況と通期の見通しについてご報告させていただきます。

株主のみなさまには、今後とも倍旧のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

2020年12月

代表取締役社長 **片岡 和喜**



当第2四半期の営業概況

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動停滞もあり、個人消費、企業業績ともに大きく落ち込みましたが、経済活動再開の進展に伴い、緩慢ながらも景気回復傾向が見られました。海外経済においても、新型コロナウイルス感染症の拡大は、各国経済に大きな影響を与え、これまで経験したことのない低迷に陥っていましたが、各種支援策もあり、国や地域差はあるものの景気回復傾向が見られます。

このような状況のもと、当社グループの取引業界別の状況としましては、電子・半導体業界では、第5世代通信関連の需要増があったものの、車載用電子部品の生産減が続いた影響もあり、関連工具の売上は前年同期と比べて減少しました。輸送機器業界では、各国の自動車生産が第2四半期会計期間より回復傾向にありましたが、当社製品の在庫調整が続いたことから、関連工具の売上は前年同期と比べて大きく減少しました。機械業界では、自動車生産の減少や工作機械受注が国内外ともに大きく落ち込んだことにより、関連工具の売上は前年同期と比べて減少しました。石材・建設業界では、公共工事は堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症による景気低迷の影響から民間工事が減少し、関連工具の売上は前年同期と比べて減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、14,528百万円(前年同期比21.5%減)となりました。利益面におきましては、営業損失812百万円、経常損失664百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失815百万円となりました。なお、中間配当金につきましては、1株につき3円とさせていただきます。

通期の見通し

2021年3月期の連結業績・配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、業績・配当予想の合理的な算定が困難であったため未定としておりましたが、経済状況が現状以上に悪化しないことを前提として、現時点で入手可能な情報や予測に基づき算定した業績・配当予想を下記の通り公表いたしました。

第102期の連結業績・配当予想

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

売上高	29,300百万円(前期比 17.0%減)
営業損失	1,580百万円
経常損失	1,310百万円
親会社株主に帰属する当期純損失	1,350百万円
年間配当金	1株当たり6円(中間配当3円含む)

※ 当報告書に記載の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

旭ダイヤモンドグループのビジネスフィールド

当社グループは、世の中に存在する最も硬い素材であるダイヤモンドおよびCBNを使用した工具を製造・販売しており、「切る」、「削る」、「磨く」、「穿つ」などといったものづくりの基本となる工程において、幅広い業界のお客様から高い信頼を得ております。

電子・半導体業界

Electronics and Semiconductor

第5世代通信関連の需要増があったものの、車載用電子部品の生産減が続いた影響もあり、関連工具の売上は前年同期と比べて減少し、売上高は52億65百万円（前年同期比9.0%減）となりました。



売上構成比

36.2%

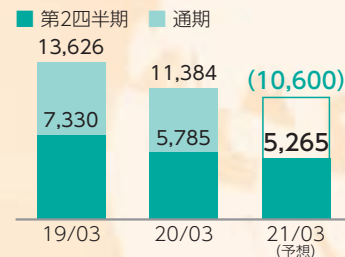


売上高

5,265百万円



売上高（単位：百万円）



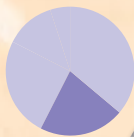
輸送機器業界

Transportation

各国の自動車生産が第2四半期会計期間より回復傾向にありましたが、当社製品の在庫調整が続いたことから、関連工具の売上は前年同期と比べて減少し、売上高は31億1百万円（前年同期比33.9%減）となりました。

売上構成比

21.3%

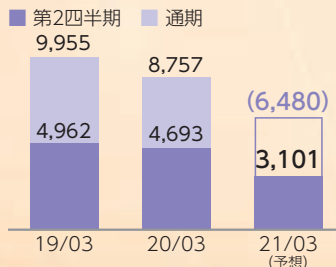


売上高

3,101百万円



売上高（単位：百万円）



機械業界

Machinery

自動車生産の減少や工作機械受注が国内外ともに大きく落ち込んだことにより、関連工具の売上は前年同期と比べて減少し、売上高は36億30百万円（前年同期比22.4%減）となりました。

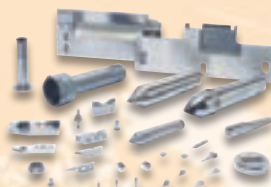
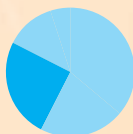


売上構成比

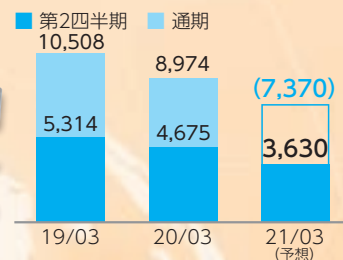
25.0%

売上高

3,630百万円



売上高（単位：百万円）



石材・建設業界

Stone and Construction

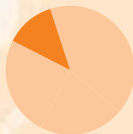
公共工事は堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症による景気低迷の影響から民間工事が減少し、関連工具の売上は前年同期と比べて減少し、売上高は18億39百万円（前年同期比23.0%減）となりました。

売上構成比

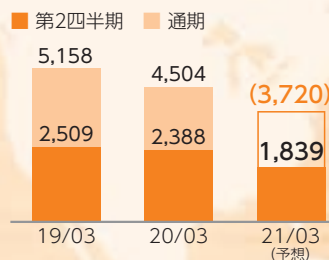
12.7%

売上高

1,839百万円



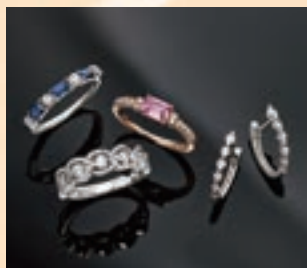
売上高（単位：百万円）



その他

Other

大学、研究機関、窯業および宝飾等上記以外の業種への売上高は6億91百万円（前年同期比28.0%減）となりました。



売上構成比

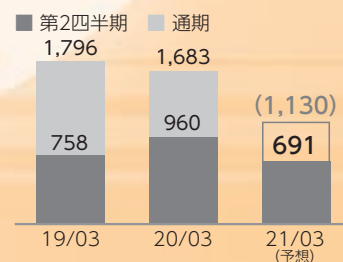
4.8%

売上高

691百万円



売上高（単位：百万円）

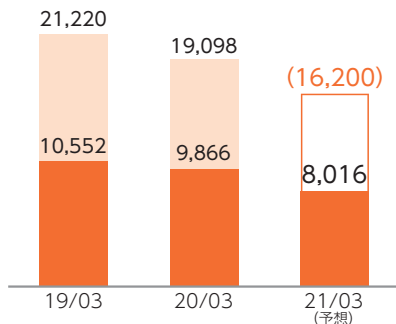


日本

(単位:百万円)

■第2四半期
■通期

売上高
8,016百万円
売上構成比
55.2%

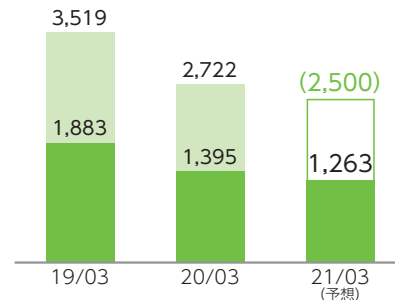


台湾

(単位:百万円)

■第2四半期
■通期

売上高
1,263百万円
売上構成比
8.7%

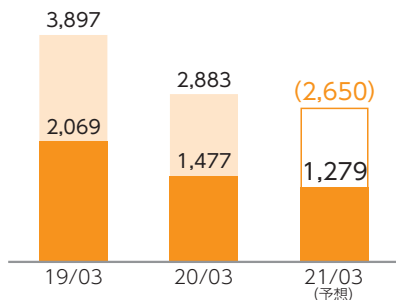


中国

(単位:百万円)

■第2四半期
■通期

売上高
1,279百万円
売上構成比
8.8%

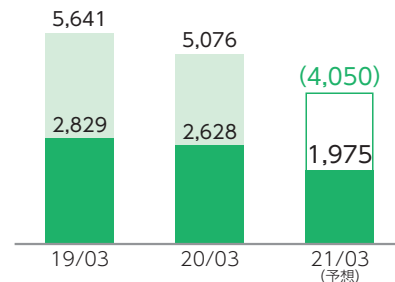


その他アジア・オセアニア

(単位:百万円)

■第2四半期
■通期

売上高
1,975百万円
売上構成比
13.6%

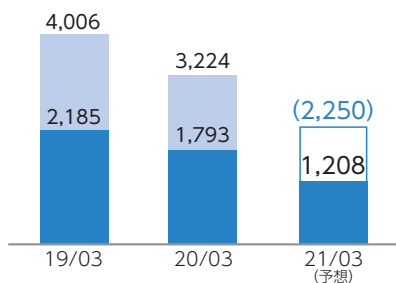


ヨーロッパ

(単位:百万円)

■第2四半期
■通期

売上高
1,208百万円
売上構成比
8.3%

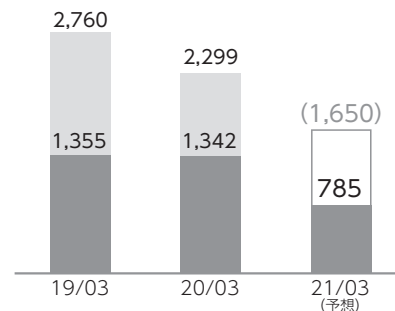


その他

(単位:百万円)

■第2四半期
■通期

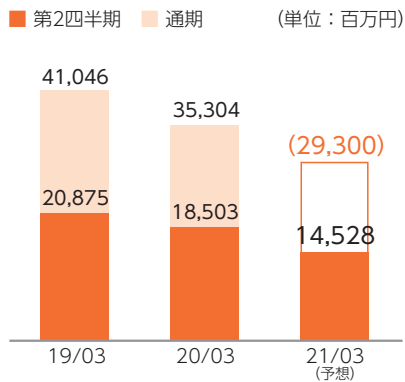
売上高
785百万円
売上構成比
5.4%



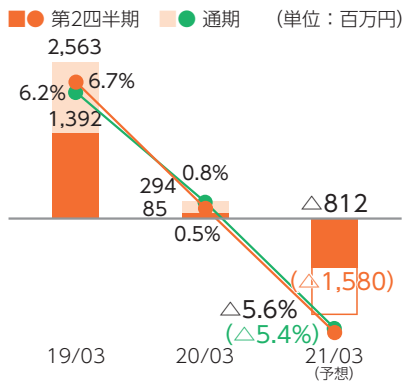
当第2四半期の業績のポイント

売上高	14,528百万円	(前年同期比 21.5% 減↓)
経常損失	664百万円	
親会社株主に帰属する四半期純損失	815百万円	
中間配当金	3円	(前年同期比 1円 減↓)

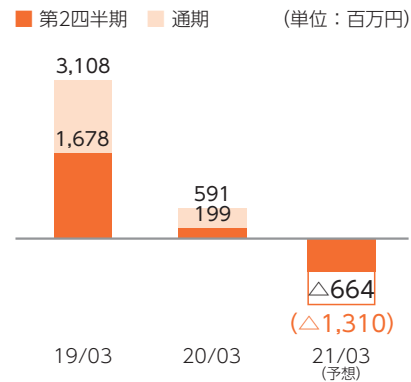
売上高



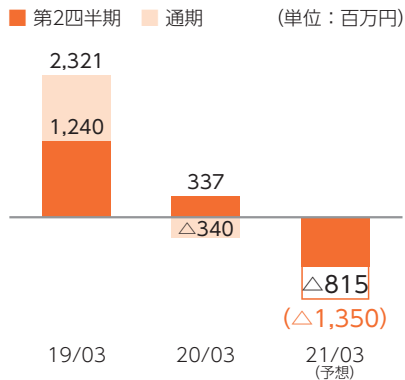
営業利益(△損失)及び売上高営業利益率



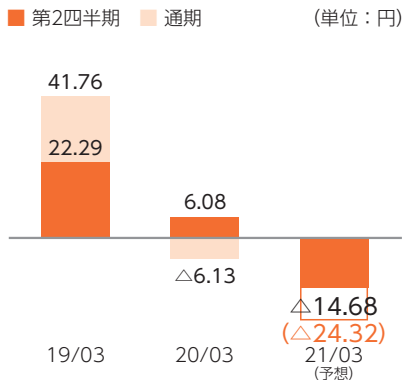
経常利益(△損失)



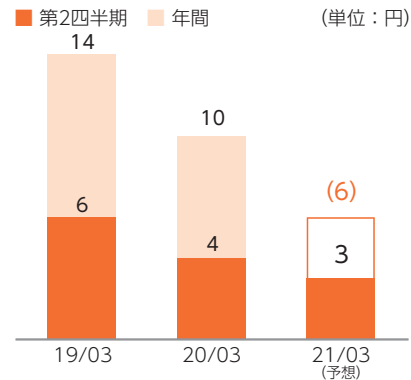
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(△純損失)



1株当たり四半期(当期)純利益(△純損失)



1株当たり配当金





余裕のあるスペースに効率的なレイアウトを行っております



タブレット端末を用いて設計情報の共有化を行っております

千葉工場竣工

当社は、2020年7月に千葉県袖ヶ浦市椎の森工業団地において、千葉工場を竣工し、本格稼働を開始いたしました。千葉工場には、玉川工場と千葉鶴舞工場から主に輸送機器業界および機械業界向け工具の電着ホイール、ビトリファイドボンドホイール、ロータリドレッサの製造移管を行い、生産能力を約1.5倍に増強いたしました。

また、技術研究所および電子・半導体業界向け工具の焼結カタを2020年度末までに玉川工場へ移管予定です。

今後、国内製造拠点の再編を進め、千葉工場を中心として、市場ニーズを踏まえた生産体制を整備し、効率化を追求してまいります。

連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結会計期間 2020.9.30	前連結会計年度 2020.3.31
資産の部		
流動資産	28,639	32,762
固定資産	40,396	37,245
有形固定資産	27,138	23,644
無形固定資産	208	195
投資その他の資産	13,049	13,405
資産合計	69,035	70,007
負債の部		
流動負債	4,623	4,479
固定負債	8,697	8,694
負債合計	13,321	13,174
純資産の部		
株主資本	53,254	54,404
資本金	4,102	4,102
資本剰余金	7,129	7,129
利益剰余金	42,173	43,323
自己株式	△ 150	△ 150
その他の包括利益累計額	1,148	1,107
その他有価証券評価差額金	1,908	1,450
土地再評価差額金	196	196
為替換算調整勘定	△ 935	△ 496
退職給付に係る調整累計額	△ 20	△ 41
非支配株主持分	1,310	1,321
純資産合計	55,714	56,833
負債純資産合計	69,035	70,007

連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)


	当第2四半期(累計) 2020.4.1から 2020.9.30まで	前第2四半期(累計) 2019.4.1から 2019.9.30まで
売上高	14,528	18,503
売上原価	11,716	14,253
売上総利益	2,812	4,249
販売費及び一般管理費	3,624	4,164
営業利益又は営業損失(△)	△ 812	85
営業外収益	168	189
営業外費用	20	75
経常利益又は経常損失(△)	△ 664	199
特別利益	146	308
特別損失	184	—
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△ 702	507
法人税等	104	153
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 807	353
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	16
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 815	337

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計) 2020.4.1から 2020.9.30まで	前第2四半期(累計) 2019.4.1から 2019.9.30まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,544	2,752
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,743	△ 1,211
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 406	△ 527
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 132	△ 63
現金及び現金同等物の増減額	△ 3,738	950
現金及び現金同等物の期首残高	15,685	16,548
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,946	17,499

詳しい決算情報は当社IR情報をご覧ください。 → <https://www.asahidia.co.jp/ir/>

旭ダイヤ IR 

株式の状況

発行可能株式総数 190,300,000株
 発行済株式の総数 55,700,000株
 株主数 13,682名

大株主 (上位10名)

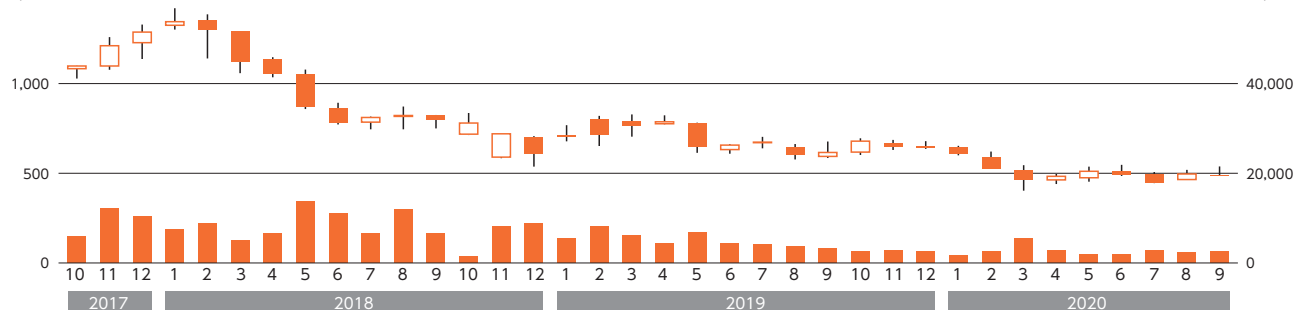
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,029	7.23
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,026	5.43
旭ダイヤモンド社員持株会	1,693	3.04
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	1,560	2.80
株式会社三菱UFJ銀行	1,384	2.49
ユニオンツール株式会社	1,310	2.35
三井住友信託銀行株式会社	1,270	2.28
旭ダイヤ共栄持株会	1,183	2.13
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	1,077	1.93
日本生命保険相互会社	1,039	1.87

(注)1. 持株比率の計算は、自己株式9,085株を除いて計算しております。

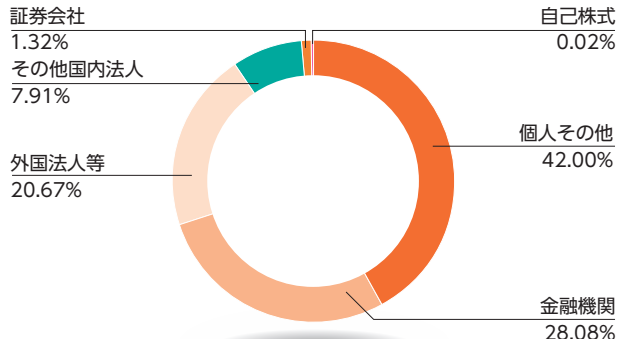
(注)2. 持株数については、表示単位未満の端数を切り捨て、持株比率については四捨五入して表示しております。

株価・出来高推移

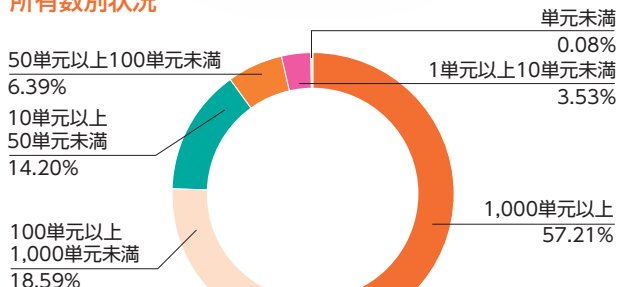
(単位：円)
1,500



所有者別状況



所有数別状況



会社概要

商号 旭ダイヤモンド工業株式会社
 英文社名 Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.
 本社所在地 東京都千代田区紀尾井町4番1号
 設立年月日 1937年10月9日
 資本金 4,102,188,450円
 従業員数 1,028名 (連結 2,118名)

役員

取締役

代表取締役社長	片岡 和喜
代表取締役常務	粉川 和勇
常務取締役	藍 敏雄
取締役	谷口 和昭
取締役	萩原 利昌
取締役	阿部 英夫
取締役	原 智彦
社外取締役	小山 修
社外取締役	永田 新一

監査役

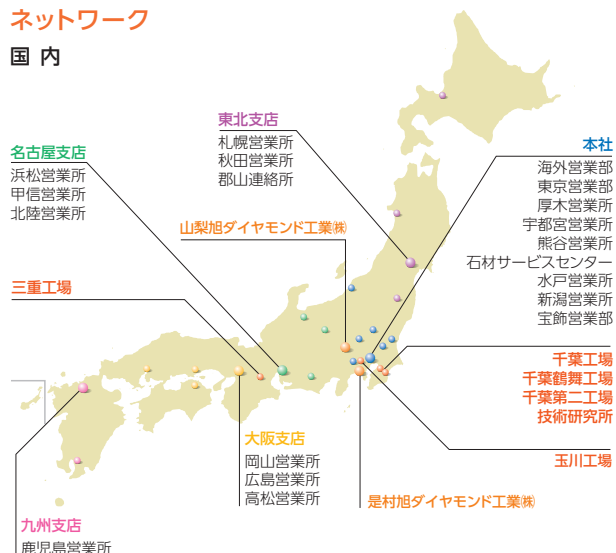
常勤監査役	香山 盛夫
社外監査役	大高 由紀夫
社外監査役	川嶋 誠人

執行役員

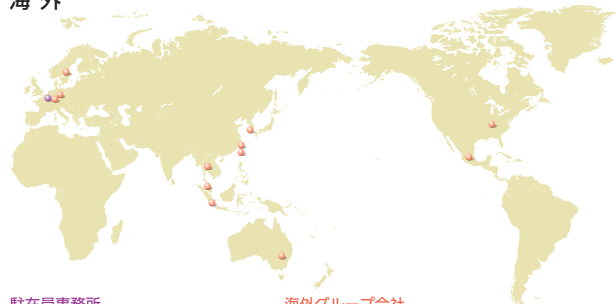
常務執行役員	大河内 孝夫
常務執行役員	滝口 明
執行役員	井元 修三
執行役員	望月 政司
執行役員	松田 順一
執行役員	松川 英樹
執行役員	小浦 雅美
執行役員	佐藤 公一
執行役員	澤田 穰
執行役員	日下部 均

ネットワーク

国内



海外



駐在員事務所	ヨーロッパ駐在員事務所 (フランス)
海外グループ会社	上海旭ダイヤモンド工業 (中国)
	台湾旭ダイヤモンド工業 (台湾)
	新韓ダイヤモンド工業 (韓国)
	旭ダイヤモンドタイランド (タイ)
	旭ダイヤモンドインドネシア (インドネシア)
	旭ダイヤモンドマレーシア (マレーシア)
	旭ダイヤモンドオーストラリア (オーストラリア)
	旭ダイヤモンドアメリカ (アメリカ)
	旭ダイヤモンドメキシコ (メキシコ)
	旭ダイヤモンドヨーロッパ (フランス)
	旭ダイヤモンドドイツ (ドイツ)
	旭ダイヤモンドスウェーデン (スウェーデン)

お知らせ

第102期中間配当金につきましては、「配当金領収証」を同封しておりますので、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局でお早めにお受け取りください。
また、配当金の口座振込をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封しておりますのでご確認ください。

■ 中間配当金のお支払いについて

中間配当金 1株につき3円

取扱期間 2020年12月1日(火)から
2021年 1月4日(月)まで

株主メモ

決算と配当金のお支払

毎年3月31日を決算期とし、年1回の決算を行います。配当金は毎決算期現在(中間配当をする場合は毎年9月30日現在)の最終の株主名簿に記録された株主又は登録質権者に対し、ご指定の方法によりお支払いいたします。

定時株主総会

毎年6月下旬に開催いたします。

定時株主総会の基準日

毎年3月31日
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先
(電話照会先)

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

単元株式数

100株

公告方法

電子公告の方法により、当社ホームページに掲載いたします。(https://www.asahidia.co.jp/) 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。



WEB サイトのご案内

当社ホームページでは、事業内容をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報、ジュエリーの情報を掲載しております。ぜひご覧ください。



URL : <https://www.asahidia.co.jp/>



Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

